



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月14日

上場会社名 鈴茂器工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

定時株主総会開催予定日 2019年6月27日

配当支払開始予定日 2019年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	8,186	10.2	692	44.0	696	43.7	468	43.8
2018年3月期	9,111	3.2	1,238	12.2	1,236	12.5	833	1.5

(注) 包括利益 2019年3月期 341百万円 (58.9%) 2018年3月期 830百万円 (0.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	72.35		4.1	5.2	8.5
2018年3月期	136.90		8.1	10.0	13.6

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	13,431	11,482	85.5	1,772.84
2018年3月期	13,120	11,238	85.7	1,735.16

(参考) 自己資本 2019年3月期 11,482百万円 2018年3月期 11,238百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	211	192	119	6,503
2018年3月期	1,006	120	959	6,609

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		0.00		15.00	15.00	97	11.7	0.9
2019年3月期		0.00		20.00	20.00	129	27.6	1.1
2020年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00		64.8	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,450	12.9	300	33.4	300	32.0	80	48.5	12.35
通期	8,550	4.4	600	13.4	600	13.8	200	57.3	30.88

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	6,480,000 株	2018年3月期	6,480,000 株
期末自己株式数	2019年3月期	2,945 株	2018年3月期	2,841 株
期中平均株式数	2019年3月期	6,477,093 株	2018年3月期	6,085,978 株

(参考)個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	7,285	12.1	521	54.7	566	51.7	393	51.3
2018年3月期	8,284	4.2	1,152	10.5	1,174	11.1	807	4.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	60.69	
2018年3月期	132.76	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	12,834	11,275	87.9	1,740.80
2018年3月期	12,644	10,943	86.5	1,689.48

(参考) 自己資本 2019年3月期 11,275百万円 2018年3月期 10,943百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	3,900	11.5	240	124.5	40	45.2	円 銭
通期	7,600	4.3	480	15.3	130	66.9	20.07

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、足元では輸出や生産の一部に弱さが見られるものの、雇用や所得環境の改善により個人消費が持ち直すなど、緩やかな回復傾向が持続しました。内需では、企業収益は高水準を維持しながらも、足元ではやや弱含んでおりますが、人手不足を背景とした合理化・省力化の設備投資は底堅く推移しております。外需では、米中貿易摩擦や欧州の政局不安など、不透明感が残る海外情勢による下振れ圧力が懸念される状況です。

外食産業につきましては、業界全体の売上は引き続き増加基調にありますが、人手不足は慢性化しており、引き続き厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当社グループとしては、お客様にとって満足度が高く、いち早くご相談・ご用命いただける会社として「ファーストコールマシナリー」になること、そして「信頼され、信頼に応えられる企業」を目指し、高付加価値製品の開発や、更なる販売体制の強化を行ってまいりました。

販売状況につきましては、主力製品である店舗向け小型ロボットや大型機をベースに、省人化・省力化をはじめとしたお客様のニーズに沿った営業活動を展開してまいりました。また、国内では、当社独自の展示会「スズモフェア」を中心に各種展示会を積極的に展開してまいりました。海外につきましては、寿司文化の浸透を世界に働きかけるため、大規模な国際展示会に参加するとともに、海外販売店との円滑な展開を収めました。

子会社では、株式会社セハー・ジャパンは、アルコール系洗浄剤や離型油等の販売拡大を積極的に展開いたしました。また、Suzumo International Corporation (SIC) およびSuzumo Singapore Corporation (SSC) は、小型ロボットを中心に積極的な販売活動と高品質なサービスを展開いたしました。

このような結果、当連結会計年度の売上高合計は81億86百万円（前連結会計年度比10.2%減）となりました。製品内訳は、寿司・おむすびロボット等の製品売上高61億64百万円（同11.8%減）、炊飯関連機器および食品資材等の売上高17億31百万円（同6.7%減）、その他売上高2億90百万円（同9.8%増）となりました。また、利益につきましては、営業利益は6億92百万円（同44.0%減）、経常利益は6億96百万円（同43.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は4億68百万円（同43.8%減）となりました。

事業のセグメントの概況は、次のとおりです。

<米飯加工機械関連事業>

米飯加工機械関連事業は主力製品を中心に営業活動を積極的に展開した結果、売上高74億31百万円（前連結会計年度比11.7%減）、営業利益6億59百万円（同45.9%減）となりました。

<衛生資材関連事業>

衛生資材関連事業は売上高7億54百万円（前連結会計年度比8.2%増）、営業利益33百万円（同71.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債および純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億10百万円増加し134億31百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億6百万円、受取手形及び売掛金が82百万円減少した一方で、たな卸資産が2億60百万円、土地が63百万円、投資有価証券が58百万円、繰延税金資産が57百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ66百万円増加し19億48百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億50百万円、買掛金が55百万円、未払消費税等が41百万円減少した一方で、退職給付に係る負債が3億1百万円、未払金が68百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2億43百万円増加し114億82百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により97百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益により4億68百万円増加したことに加え、退職給付に係る調整累計額が1億58百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億6百万円減少し65億3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額3億91百万円、たな卸資産の増加2億62百万円等による資金の減少はありましたが、税金等調整前当期純利益6億91百万円、減価償却費1億57百万円、売上債権の減少82百万円、退職給付に係る負債の増加73百万円等による資金の増加の結果、2億11百万円の資金の増加（前連結会計年度比7億94百万円の減少）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出96百万円、無形固定資産の取得による支出84百万円等による資金の減少の結果、1億92百万円の資金の減少（前連結会計年度比72百万円の減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払97百万円、リース債務の返済による支出21百万円等による資金の減少の結果、1億19百万円の資金の減少（前連結会計年度比10億78百万円の減少）となりました。

(4) 今後の見通し

底堅い内需と良好な所得環境を背景に、緩やかな景気回復が持続する見通ししながら、世界経済の動向、特に米中貿易摩擦の影響については注視が必要な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、お客さまのニーズに合った高付加価値製品の開発と新製品の計画的な市場投入、そして販売およびサービス体制の強化を積極的に展開するとともに、「米飯主食文化を世界へ」の理念のもと、米飯食の普及・啓蒙と市場開拓を進めてまいります。

通期の連結業績予想といたしましては、売上高85億50百万円（前連結会計年度比4.4%増）、営業利益6億円（同13.4%減）、経常利益6億円（同13.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2億円（同57.3%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,609,543	6,503,270
受取手形及び売掛金	1,185,151	1,102,348
たな卸資産	1,605,404	1,866,377
その他	46,823	120,560
流動資産合計	9,446,922	9,592,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,225,865	3,238,149
減価償却累計額	△1,680,770	△1,763,186
建物及び構築物(純額)	1,545,094	1,474,962
機械装置及び運搬具	52,273	49,448
減価償却累計額	△35,828	△38,164
機械装置及び運搬具(純額)	16,444	11,283
工具、器具及び備品	1,500,112	1,488,944
減価償却累計額	△1,400,560	△1,402,209
工具、器具及び備品(純額)	99,552	86,734
土地	1,062,506	1,125,607
有形固定資産合計	2,723,597	2,698,588
無形固定資産		
投資その他の資産	82,052	150,828
投資有価証券	368,496	427,007
繰延税金資産	307,037	364,147
その他	202,752	208,446
貸倒引当金	△10,090	△10,480
投資その他の資産合計	868,196	989,121
固定資産合計	3,673,846	3,838,537
資産合計	13,120,769	13,431,094

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	400,911	345,376
未払金	85,983	154,022
未払費用	133,637	143,374
未払法人税等	181,557	31,472
未払消費税等	45,989	4,407
賞与引当金	161,354	163,264
その他	117,396	97,686
流動負債合計	1,126,831	939,604
固定負債		
繰延税金負債	1,209	865
役員退職慰労引当金	14,368	16,768
退職給付に係る負債	657,741	959,130
その他	81,722	31,950
固定負債合計	755,041	1,008,714
負債合計	1,881,872	1,948,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,154,418	1,154,418
資本剰余金	982,960	982,960
利益剰余金	9,015,896	9,387,360
自己株式	△3,339	△3,544
株主資本合計	11,149,935	11,521,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,115	121,612
為替換算調整勘定	10,380	4,638
退職給付に係る調整累計額	△6,535	△164,669
その他の包括利益累計額合計	88,961	△38,418
純資産合計	11,238,896	11,482,775
負債純資産合計	13,120,769	13,431,094

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	9,111,798	8,186,503
売上原価	4,758,801	4,267,130
売上総利益	4,352,997	3,919,372
販売費及び一般管理費	3,114,949	3,226,452
営業利益	1,238,047	692,920
営業外収益		
受取利息	1,256	1,265
貸倒引当金戻入額	1,940	—
受取配当金	1,870	2,371
受取手数料	1,227	1,207
受取保険金	—	897
その他	1,516	1,978
営業外収益合計	7,810	7,721
営業外費用		
手形売却損	64	179
売上割引	2,655	1,834
貸倒引当金繰入額	—	390
為替差損	1,307	2,184
株式交付費	4,229	—
その他	850	38
営業外費用合計	9,107	4,626
経常利益	1,236,750	696,016
特別利益		
投資有価証券売却益	2,618	—
固定資産売却益	—	756
特別利益合計	2,618	756
特別損失		
固定資産除却損	—	1,683
会員権評価損	—	800
電話加入権評価損	—	3,287
特別損失合計	—	5,770
税金等調整前当期純利益	1,239,368	691,002
法人税、住民税及び事業税	431,309	226,173
法人税等調整額	△25,088	△3,791
法人税等合計	406,221	222,381
当期純利益	833,147	468,620
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	833,147	468,620

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	833,147	468,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,538	36,497
為替換算調整勘定	△8,459	△5,742
退職給付に係る調整額	△4,127	△158,133
その他の包括利益合計	△3,048	△127,379
包括利益	830,099	341,241
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	830,099	341,241
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	614,508	443,050	8,273,608	△2,988	9,328,178	75,577	18,840	△2,408	92,009	9,420,188
当期変動額										
新株の発行	539,910	539,910			1,079,820					1,079,820
剰余金の配当			△90,859		△90,859					△90,859
親会社株主に帰属する当期純利益			833,147		833,147					833,147
自己株式の取得				△351	△351					△351
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						9,538	△8,459	△4,127	△3,048	△3,048
当期変動額合計	539,910	539,910	742,287	△351	1,821,756	9,538	△8,459	△4,127	△3,048	1,818,708
当期末残高	1,154,418	982,960	9,015,896	△3,339	11,149,935	85,115	10,380	△6,535	88,961	11,238,896

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,154,418	982,960	9,015,896	△3,339	11,149,935	85,115	10,380	△6,535	88,961	11,238,896
当期変動額										
新株の発行					-					-
剰余金の配当			△97,157		△97,157					△97,157
親会社株主に帰属する当期純利益			468,620		468,620					468,620
自己株式の取得				△205	△205					△205
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						36,497	△5,742	△158,133	△127,379	△127,379
当期変動額合計	-	-	371,463	△205	371,257	36,497	△5,742	△158,133	△127,379	243,878
当期末残高	1,154,418	982,960	9,387,360	△3,544	11,521,193	121,612	4,638	△164,669	△38,418	11,482,775

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,239,368	691,002
減価償却費	189,959	157,761
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,940	390
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,875	1,909
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	28,667	73,476
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△933	2,400
受取利息及び受取配当金	△3,126	△3,637
支払利息及び手形売却損	64	179
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△756
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,618	—
株式交付費	4,229	—
売上債権の増減額 (△は増加)	181,757	82,680
たな卸資産の増減額 (△は増加)	19,463	△262,490
仕入債務の増減額 (△は減少)	△133,422	△54,987
未払費用の増減額 (△は減少)	△955	9,822
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,865	△41,565
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△45,622
その他	16,938	△11,102
小計	1,530,463	599,459
利息及び配当金の受取額	3,180	3,722
手形売却に伴う支払額	△64	△179
法人税等の支払額	△527,144	△391,508
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,006,435	211,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△12,727	△5,991
投資有価証券の売却による収入	3,368	—
有形固定資産の取得による支出	△65,201	△96,228
有形固定資産の売却による収入	—	785
無形固定資産の取得による支出	△41,175	△84,787
貸付金の回収による収入	996	996
差入保証金の差入による支出	△1,428	△1,110
差入保証金の回収による収入	927	179
保険積立金の積立による支出	△8,705	△8,294
保険積立金の払戻による収入	3,145	—
会員権の売却による収入	—	1,535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,800	△192,916
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△25,135	△21,825
株式の発行による収入	1,075,590	—
配当金の支払額	△90,859	△97,157
その他	△351	△205
財務活動によるキャッシュ・フロー	959,243	△119,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,649	△5,662
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,836,228	△106,273
現金及び現金同等物の期首残高	4,773,314	6,609,543
現金及び現金同等物の期末残高	6,609,543	6,503,270

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別に事業を区分しており、各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「米飯加工機械関連事業」及び「衛生資材関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「米飯加工機械関連事業」は、主として寿司ロボット、おむすびロボット等の米飯加工機械の製造・販売及び保守をいたしております。「衛生資材関連事業」は、主としてアルコール系洗浄剤、除菌剤等の製造・販売をいたしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	米飯加工機械関連事業	衛生資材関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,414,582	697,216	9,111,798	—	9,111,798
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,414,582	697,216	9,111,798	—	9,111,798
セグメント利益	1,218,559	19,487	1,238,047	—	1,238,047
セグメント資産	12,872,132	248,636	13,120,769	—	13,120,769
セグメント負債	1,761,649	120,223	1,881,872	—	1,881,872
その他の項目					
減価償却費	188,759	1,199	189,959	—	189,959
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	111,519	5,305	116,825	—	116,825

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	米飯加工機械関連事業	衛生資材関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,431,917	754,585	8,186,503	—	8,186,503
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,431,917	754,585	8,186,503	—	8,186,503
セグメント利益	659,515	33,405	692,920	—	692,920
セグメント資産	13,156,988	274,105	13,431,094	—	13,431,094
セグメント負債	1,809,800	138,518	1,948,318	—	1,948,318
その他の項目					
減価償却費	156,680	1,081	157,761	—	157,761
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	206,483	—	206,483	—	206,483

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,735.16円	1,772.84円
1株当たり当期純利益金額	136.90円	72.35円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	833,147	468,620
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	833,147	468,620
普通株式の期中平均株式数(株)	6,085,978	6,477,093

(重要な後発事象)

該当事項はありません。